

「ニホンカモシカ」を見かけたら

最近、仙台市内各地でニホンカモシカの見撃情報が数多く寄せられています。体長が1メートルを超えるニホンカモシカを見かけたら、きっと驚かれると思いますが、ニホンカモシカは人に危害を与える動物ではありません。

ほとんどの場合、人を見かけると、山へ帰っていきます。

自然環境の豊かな仙台に住むニホンカモシカの保護にご理解とご協力をお願いいたします。



ニホンカモシカを見かけたら

- 1 近づかない
- 2 逃げ道をふさがない
- 3 立ち去る・見守る・おどろかせない

◆ニホンカモシカを見かけときの行動は◆

<p>元気な場合 ⇒静かに見守ってください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人に危害を加えることは、ほとんどありません。帰巢本能があるので、山に帰る道がわかれば帰って行きます。静かに見守ってください。 ・犬にほえられると興奮するので、遭遇させないようにしてください。 ・原則、保護（捕獲）できませんが、交通安全上、自力で山へ戻るができない場合は、保護（捕獲）も検討しますので、文化財課に連絡してください。
<p>ケガや病気で動けない場合 ⇒文化財課に連絡してください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・動かさず、触れず、速やかに文化財課に連絡してください。 ・民間の鳥獣病院等には、持ち込まないでください。
<p>死亡している場合 ⇒文化財課に連絡してください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・検死などの手続を行いますので、できる限り動かさず、速やかに文化財課に連絡してください。
<p>子供のニホンカモシカ のみの場合 ⇒静かに見守ってください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見つけた人が、親とはぐれて迷子になったと思い、保護することがありますが、たいていは親が近くにおり、人の接近により警戒して姿を見せないものと考えられます。 ・場合によっては、親が威嚇してくることもありますので、近づかないでください。 ・幼獣は、一度保護してしまうと人間のにおいが付いてしまうため、親が見捨てることもあります。また、人間になれてしまうと野生復帰が困難となることもあります。幼獣を発見しても、触れずに立ち去ってください。

連絡先：仙台市教育委員会文化財課
☎022-214-8892

